

17/12/20 12:56 <NQN>☆ビットコイン、1時間で2000ドル急落 BCHに資金移動か  
LAN2261

インターネット上の仮想通貨ビットコインが一時急落した。前週末にはじめて2万ドルに接近したが、今週に入ると利益確定売りに押され、日本時間20日朝方にはわずか1時間で約2000ドル大幅に値を下げる場面があった。市場では、8月にビットコインから分裂して誕生したビットコインキャッシュ（BCH）への資金移動を指摘する声が聞かれた。

情報サイトのコインデスクによると、ビットコイン価格は10時前に一時1ビットコイン＝1万5500ドル台まで下落。1時間前につけていた当日高値の1万7600ドル程度からの下げ幅が2000ドルに達した。シカゴ・マーカントイル取引所（CME）の先物価格も同じ時間帯に1700ドル超下落し、全部で3段階ある値幅制限の1段階目発動が接近する場面もあった。

香港を拠点に仮想通貨関連のファンドを運用するクリプトムーバーは、ビットコインの価格急落について「小規模マイナー（採掘者）の一部がビットコインからBCHに乗り換えているのが背景だ」と分析する。いち早く暗号解読を終えた採掘者がビットコインを得られる採掘業界では、採掘者の間で暗号解読の速度向上に向けたコンピューターの性能争いが過熱している。競争に堪えきれなくなった採掘者たちが「第二のビットコイン」であるBCHに移って採掘が活発化し、取引がしやすくなっている。

確かにBCHの20日の値動きはビットコインと対照的だ。9時すぎには1ビットコインキャッシュ＝3000ドル台をはじめ突破した。市場では12月に入って以降、ビットコインの取引手数料上昇や、入出金の遅延が頻発しており、個人を中心に不満を募らせる投資家が増えていた。採掘者の増加で取引しやすくなった事情もあり、個人投資家がビットコインより値ごろ感のあるBCHへの買い姿勢を強めているとみられる。

いまのところ仮想通貨の取引は投機目的の取引が大部分を占める。ビットコインに関しては、11月末に1万ドルの大台乗せで投資家の注目度がさらに強まり、その後3週間たらずで1万9700ドル台と、2万ドルまで接近した。1000ドル単位の価格変動は日常茶飯事だ。

20日も朝方に下げた後すかさず押し目待ちの買いが入り、足元では1万7000ドル近辺に戻している。関係者の中には「健全な市場成長のためには本格的な調整が必要」との声も増えているが、現状ではなかなか難しいかもしれない。〔日経QUICKニュース（NQN）尾崎也弥〕